

個人保険関連について

	契約会社	制 度	会社譲渡後の経過	組合からの提案内容
1	パナソニック共済会	グループ生命共済	TSA期間：2022年7月迄 TSA後⇒G-Pass/PGU生命・交通共済への移行可（口座振替）	2020年：現状の保障額と同等の保障額を確保しつつ契約内容の見直し（※まとめ1・3） 【グループ生命共済の保障額変更に加えて、電機連合ファミリーサポート共済とけんこう共済に加入】 2022年：グループ生命共済⇒PGU生命・交通共済へ移行 【移行時の掛金上昇を抑えられる】
2		積立型未来サポート保険	TSA期間：2022年7月迄 TSA後⇒脱退。積立金は一時金として受け取り（利息部分は一時所得。他の一時所得と合算して非課税枠50万円） ※TSA終了時に50歳以上は、積立型未来サポート保険内での 年金・医療保障への移行可	2020年（将来、年金または医療へ移行する場合） 1．年金：電機連合ねんきん共済に加入し、解約金を「一時払い」として上乗せ 2．医療：電機連合けんこう共済に加入 【年齢に応じて掛金が異なる。85歳5月まで保障あり。】
3		終身医療保険	TSA期間：2022年7月迄 TSA後⇒給与控除金から個人口座引落に変更して継続可	
4		がん保険『がん太くん』	TSA期間：2022年7月迄 TSA後⇒継続可（新会社で給与天引き継続予定）	電機連合けんこう共済ガン特約有 アメリカンファミリー（北村保険）との保障相談可能
5		個人保険＜生命保険団体扱い＞	TSA期間：2022年7月迄 TSA後⇒継続可（新会社で団体を組み、給与天引継続予定） ※契約者20名未満の保険会社の保険加入者は団体扱いが組めないため、 保険料が2～3％上がる可能性あり	
6		簡易保険団体扱い	TSA期間：2022年7月迄 TSA後⇒継続可（新会社で団体を組み、給与天引継続予定） ※契約者20名未満の保険会社の保険加入者は団体扱いが組めないため、 保険料が2～3％上がる可能性あり	
7	パナソニック保険サービス	パナファミリー傷害保険	TSA期間：2021年7月迄 TSA後⇒後継商品「OB版パナファミリー傷害保険」にて継続可 ※松愛会員用商品もあり（口座振替 一括払い）	OB版パナファミリー傷害保険は、掛金が上がる見込み 2020年： 1．電機連合けんこう共済に加入し、日常生活サポート特約を追加 【個人賠償2億円⇒3億円】（掛金：600円/月） 2．電機連合けんこう共済に加入 こくみん共済coop既加入者は、個人賠償責任特約を追加（掛金：200円/月）
8		パナファミリー傷害保険 介護特約W	TSA期間：2021年7月迄 TSA後⇒後継商品「介護保険W」にて継続可（口座振替 一括払い）	同上
9		長期所得補償保険	TSA期間：2021年7月迄 TSA後⇒自社契約にて継続予定 ※条件は変更の可能性あり	2020年：電機連合けんこう共済に加入 【5日目～365日分限度】給付額：5,000円/日 ※医師の管理下の下、インフルエンザも対象
10		団体契約 ゴルフアー保険	TSA期間：2021年9月迄 TSA後⇒松愛会員は継続可 ※松愛会員以外の方は個人契約に移行	2020年：電機連合けんこう共済に加入し、日常生活サポート特約を追加 【ホールインワン給付金あり】
11		団体扱 自動車保険	TSA期間：2020年12月満期迄 TSA後⇒継続可（口座振替 一括払い）	2020年：こくみん共済coopマイカー共済にて見積を推奨 【但し、外車、排気量大きい車は、割引率が低い傾向あり】
12		団体扱 火災保険	TSA期間：2020年12月満期迄 TSA後⇒継続可（口座振替 一括払い） ※長期分割契約の方は別途、更新手続きが必要	2020年：こくみん共済coopにて見積を推奨
13		積立傷害保険	TSA期間：2020年12月以降満期迄 TSA後⇒継続可（口座振替）	2020年：電機連合けんこう共済に加入 【2,000円/日】※積立部分を要確認
14		介護保険	TSA期間：2020年12月以降満期迄 TSA後⇒継続可（口座振替）	2020年：電機連合けんこう共済に加入し、介護特約を追加
15	こくみん共済coop	住まいる共済	契約移行可	退職後も継続可 【個人加入時の掛金は、団体加入時の掛金と同額】
16		交通共済	契約移行可	PGU生命・交通共済に移行
17		新・せいめい共済終身生命プラン	継続可	退職後も継続可 【掛金は、60歳までの払込みが一般的】
18	電機連合福祉共済センター	電機連合ねんきん共済	継続可	退職後も継続可（銀行口座から自動引落）※但し一部条件あり
19		電機連合けんこう共済	継続可	退職後も継続可（銀行口座から自動引落）※但し一部条件あり（※まとめ4・5）
20		電機連合ファミリーサポート共済	継続可	退職後も65歳まで継続可（銀行口座から自動引落）※但し一部条件あり（※まとめ4） 【60歳以降は、保障が減少】

- まとめ
- 2022年にグループ生命共済からPGU生命・交通共済へ移行することを前提として、2020年福祉一斉募集から準備を始める
 - グループ生命共済とパナファミリー傷害保険は、保障額に対する掛金が非常に安い（一般の生命保険・損害保険との比較）
 - グループ生命共済だけの活用よりも、電機連合ファミリーサポート共済も併用して死亡保障を分散する方が掛金が安くなる
 - グループ生命共済に電機連合ファミリーサポート共済とけんこう共済を追加することで、退職後も安心の保障へ転換可能
 - パナソニック健康保険組合から脱退すると、1日あたりの給付金額が減少する可能性があるため、電機連合けんこう共済を追加して、給付額を充実させる